

# 錠前の取扱い上のご注意・お手入れ方法

錠前を正常に、またいつまでも美しくご使用いただくために、よくお読みください。

## 錠前の取扱い上のご注意

錠を掛けるとき、キーやサムターンをきちんと最後まで回してください。デッドボルト(かんぬき)が出て錠が掛かります。なお、ハンドルを操作して錠が掛かったことを確認してください。

キーの抜き差しや回転操作が悪くなったなら、鉛筆(軟らかい芯)の粉や黒鉛粉、またはシリンダー専用潤滑剤をご使用ください。鉛筆を使用する場合は、キーのディンプル(くぼみ)を鉛筆でなぞった後、キーで抜き差しを数回行ってください。鍵穴には絶対に油を注さないでください。注入直後はよくてもホコリを吸着し、かえって動きを悪くします。

ディンプルキーのディンプル(くぼみ)に汚れが溜まる場合がございますので、定期的に軟らかい歯ブラシ等でブラッシングして汚れを取り除いてください。

鍵穴に異物(例えば、針金、マッチ棒など)を入れないでください。異物が詰まると、キーの操作ができなくなります。

錠、ストライク、ハンドルの取付けねじに緩みが生じたら、ねじを締め直してください。

錠を分解、改造しないでください。中の部品(パネなど)が飛び出して思わぬ怪我をしたり、正しく組み立て直すことができなくなります。

経年変化により扉の垂れ下がり、反り、曲がり、歪みなどが生じて枠と接触し、錠がスムーズに動かない場合があります。扉全体としての修理が必要ですので、速やかに建築物の管理責任者、施工業者、または建具メーカーにご依頼ください。

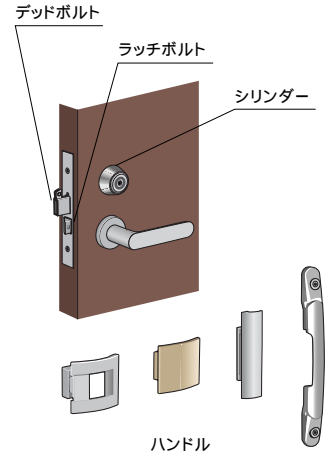
錠前のフロントやストライクの表面に保護シートが付いている場合は、必ずはがしてください。そのまま放置されますと、保護シートに付着している糊等の影響で錆が発生したり、変色することがあります。

コピーしたキーを使用した際、キーの抜き差しや回転操作が悪くなる場合があります。シリンダーに悪影響をおよぼすことがありますので、当社の純正キーをご使用ください。

キーに住所、建物名等の情報がわかる表示はつけないようにしてください。紛失した際に、悪用される恐れがあります。

錠前の表面には、傷をつけないようにご注意ください。傷の部分から変色したり、腐食する場合があります。

錠前は、雨水等の水滴が直接かかるような場所ではご使用にならないでください。製品寿命が短くなる場合があります。



## お手入れ方法

清掃の目安は、少なくとも月に1~2回程度です。長期間、清掃しないままにしておくと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因となります。いつまでも美しくお使いいただくために、汚れが軽いうちに清掃してください。

特に、海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩害や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

製品の損傷、錆、腐食、変色等を防ぐために、次の点をお守りください。

### から拭き

やわらかい布でから拭きしてください。ゴシゴシ強くこすらないでください。



### 水拭き

から拭きでは落ちにくい汚れの場合、水を含ませたやわらかい布をよく絞って拭いてください。水拭き後は、から拭きをしてください。



### 中性洗剤を使用する

落ちにくい汚れの場合、中性洗剤を薄めた液で、やわらかい布、またはスポンジを使って洗い、その後、洗剤の成分が残らないように十分に拭き取ってください。

サンドペーパー、硬いブラシ、またはシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。



## 鍵穴の抜き差しがスムーズでない、または重いとき。

- 錠前専用の潤滑剤を鍵穴に適量ご使用ください。



または、キーのすべてのディンプル(くぼみ)を鉛筆(先端の黒芯)でなぞるように黒く塗り、そのキーを鍵穴に挿入して数回抜き差しをしてください。キーの抜き差しがスムーズになります。



- キーの抜き差しがスムーズになりましたら、キーに付着している潤滑剤または黒い粉を布などで拭き取ってください。付着したまま使用されますと、衣服などを汚す場合があります。

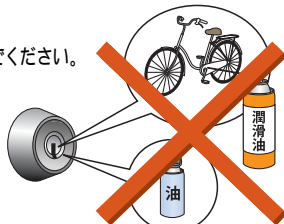
### <お願い>

鍵穴に市販の合成潤滑油などを注油しないでください。

鍵穴に市販の合成潤滑油などを注油すると油がホコリを呼び、動きを悪くします。

次のような場合は、錠取扱業者にご相談ください。

- ・キーが途中でましか入らない。
- ・キーが回らない。
- ・キーが抜けにくい。



お手入れに次のものは使わないでください。

- ・酸性やアルカリ性の洗剤(トイレ用洗剤や住宅用洗剤など)
- ・漂白剤
- ・シンナーなどの有機溶剤
- ・硬いブラシなど



# 保証について・取り付けの際のご注意

## アフターサービス

万が一、当社の製品に故障や損傷などの不具合が発生した場合、またはその他の事由で交換されたい場合には、お取り扱いの施工店様、工務店様、または当社へご依頼ください。

なお、マスターキー付き建築工事につきましては、2年間の保証制度を設けております。また、保証期間終了後のメンテナンスにつきましては有料となります。詳しくは、当社へお問い合わせください。

## 保証について

### 保証期間

施工者様よりの引渡し日( )から2年間です。(電気錠は1年間)。  
改修工事の場合は、改修工事部分の工事完了の日とします。また、分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様へのお引渡し日とします。

### 保証の適用地域

保証の適用地域は、当社およびサービス代行店から100km以内の範囲とします。この範囲を超える遠隔地、および離島、山頂等の地域への出張による修理・交換につきましては、出張に要する実費を申し受けます。

### 保証期間終了後のメンテナンス

保証期間経過後の修理、交換などは有料となります。

本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な点は、当社にお問い合わせください。

### 保証範囲

上記保証期間中に、取り扱い説明書、本体ラベル、またはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態であるにもかかわらず、不具合が発生した場合には、無償で交換または修理をいたします。  
ただし、下記に該当する場合は、保証の対象から除外させていただきます。

本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

当社および錠取扱店以外の第三者(お客様自身を含む)の取り付け、修理、改造(必要部品の取り外し、他社部品の取り付けを含む)に起因する不具合。

当社および錠取扱店以外の第三者(工事関係者やお客様自身を含む)の取り扱い、使用方法、維持管理などに起因する不具合。

錠以外の製品、または部品(扉、丁番、ドアクローザなど)に起因する錠の不具合。

製品、または部品の経年変化(使用に伴う消耗、磨耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)、またはこれらに伴う錆、その他の不具合。

コピーしたキーに起因する不具合。

鍵穴への異物(例えば、針金、マッチ棒など)の挿入、注油、昆虫の侵入、埃による不具合。

製品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食、またはその他の不具合。(例えば、塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが附着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)。

天災その他の不可抗力。(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など)に起因する不具合。

犯罪などの不法な行為。(ピッキング、バールなどの道具によるこじ開けなど)に起因する破損や不具合。

## 取り付けの際の注意

製品に同梱されている『取付説明書』を十分にお読みの上、施工を行ってください。

取り付けねじは、必ず製品にセットされている専用ねじをご使用ください。

取っ手、エスカチオンの取り付けは、部屋内側に取り付けねじがくるように取付けてください。

スチール扉とアルミ扉の場合、取っ手の取り付け部分に補強材を入れてください。

扉に十分な強度がないと、取り付けねじの締めつけによる扉面たわみが発生し、錠が正常に作動しない恐れがあります。

インパクトドライバーは使用しないでください。

締め過ぎると、錠前の取り外しができなくなる恐れがあります。また、作動に支障をきたす場合があります。

錠前は、雨水等の水滴が直接かからない場所に設置してください。

水滴が直接かかる場所でご使用された場合、製品寿命が短くなる場合があります。

錠前を落としたり、ハンマーで叩くなどの衝撃を与えないでください。

電線を有する機器の場合、電線を折り曲げたり、挟み込んだり、傷つけたりしないようご注意ください。

電線の損傷は作動不良の原因となり、事故が発生する恐れがあります。

錠ケース内に潤滑油や異物を入れないでください。

錠ケース内の部品やグリース等に悪影響を及ぼし、作動不良の原因となることがあります。

インパクトドライバー  
厳禁

